

緊急フォーラム「休眠預金活用の可能性とリスクを考える」

●第1部；

基本方針と指定活用団体公募要領から読み取る、休眠預金の可能性とリスク

資料との関連

- 1、前提①； NPOまたは非営利セクターの資金の現状 資料 1

資金面における現状の NPO セクターの説明、及びそれに対する休眠預金の資金規模
--
- 2、前提②； 休眠預金についての基本的な説明 資料 2-1、2-2

資金の性質、国会での議論・3分野を対象、審議会におけるこれまでの議論と進め方 現状と今後のスケジュール
--
- 3、指摘①； 現在に至る決定プロセスに対する問題提起 資料 3

合意形成プロセスと、その内容に関する問題点の指摘 パブリックコメントの扱い、審議会のあり方、指定活用団体公募要項の出し方 その前提となっているあり方の非公共性

- 4、指摘②； 基本方針に対する問題提起 資料 4-1、4-2、4-3

パブリックコメントと、それに対する内閣府回答の説明（重点ポイントのみ） 「社会実験」、「革新という目的の曖昧さ」、「社会的インパクト評価の不適合」、 「指定活用団体への丸投げ」など
--
- 5、指摘③； 指定活用団体募集要項に対する問題提起 資料 5
- 6、まとめ； 全体から見えてくるもの
- 7、質疑； 10分（意見交換は2部で行います）

⇒ 内閣府 関係資料 HP http://www5.cao.go.jp/kyumin_yokin/index.html